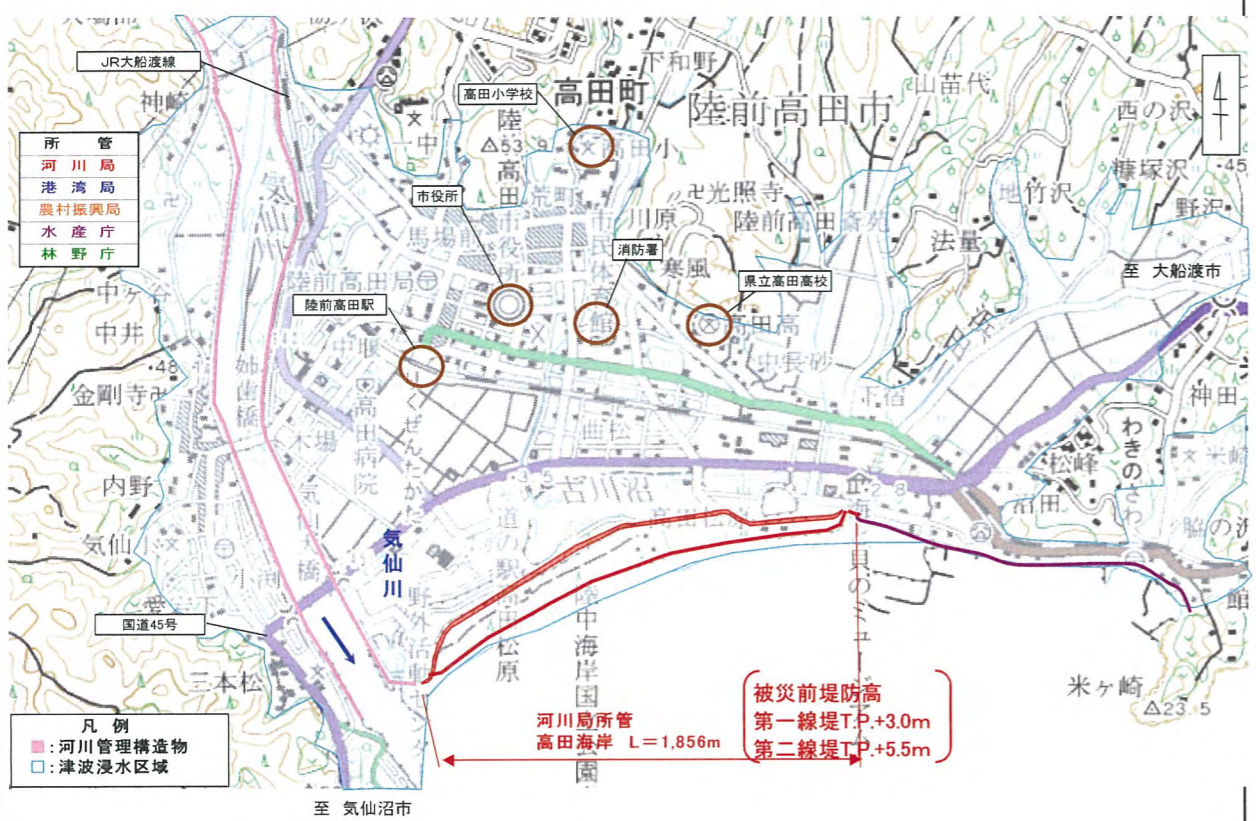
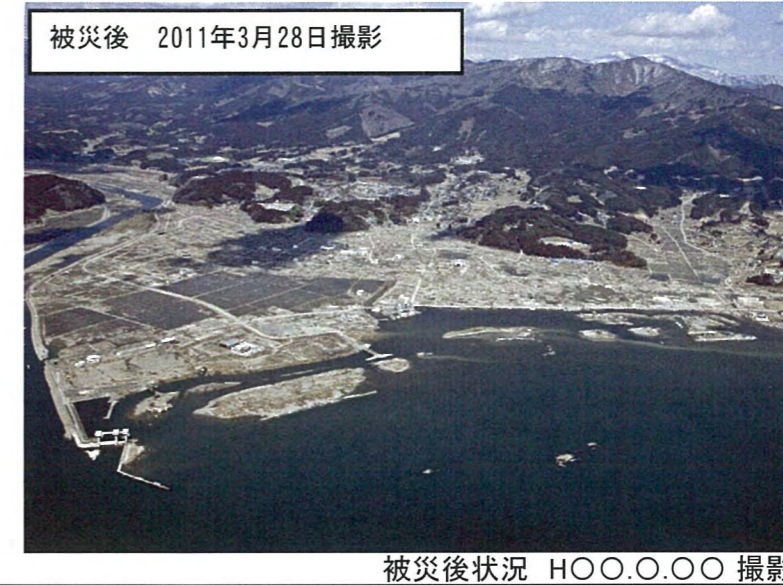


【位置図】（被災前施設状況）



【被災前後比較航空写真】



【計画堤防高の設定】

- H23.7.8付海岸関係省庁通知に基づき、以下の手順で計画堤防高を設定した。
 - ① 過去に発生した津波の中から設計対象津波を選定。
 - ② せり上りを考慮した津波の水位を算出し、設計津波の水位を算定。
 - ③ 余裕高1.0mを加えた高さを新計画堤防高として設定。
- 「岩手県津波防災技術専門委員会」での審議を経て、高田海岸・気仙川では新計画堤防高をT.P.+12.5mと設定し、高田海岸では第二線堤を嵩上げ復旧し、気仙川では水門を新設する方針。

【被災状況写真】

① 気仙川河口部周辺



③ 海岸防潮堤 被災状況



⑤ 市街地被災状況



② 気仙川河口部右岸側



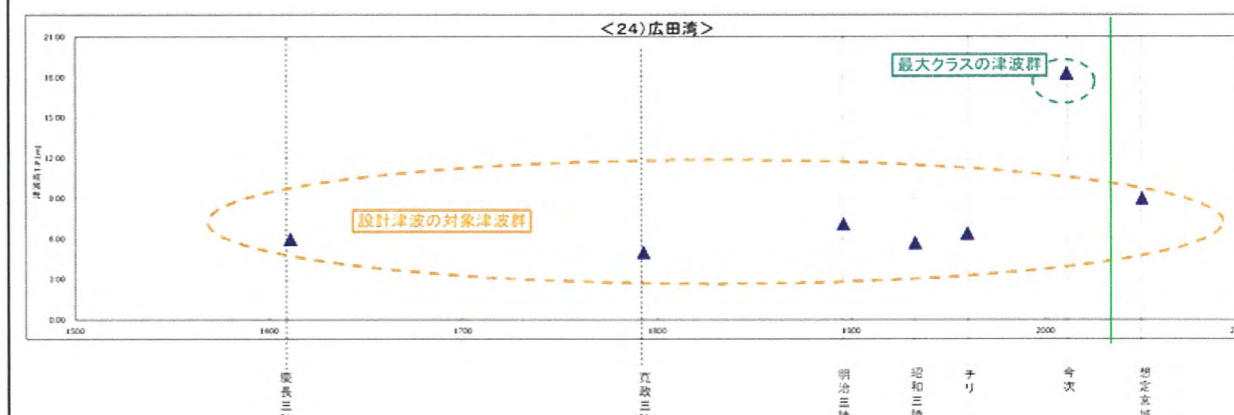
④ 市道 姉齒橋 上部工流失



⑥ 市街地被災状況



【設計対象津波の選定】



【計画堤防高の設定】

地域海岸名	今次津波痕跡高	設計津波		設計津波の水位による堤防高設定	【設計津波の水位による堤防高設定】>【被災前計画高】のチェック	地域海岸内堤防高	被災前計画堤防高
		対象津波	設計津波の水位				
広田湾	18.3	想定宮城県沖	11.5	12.5	○	12.5	4.95~6.5

単位:m(T.P.)

